

彙報

會員著書紹介

山本由紀子(共著) 『日本語の教育から研究へ』

くろしお出版

平成18年11月

山本由紀子(共訳書)

『台湾原住民文学選 8 原住民文化・文学言説集1』

草風館 平成18年11月

安森敏隆(共著) 『NHK福祉ネットワーク 介護百人一首』

NHK出版 平成18年11月

児玉実英・杉野徹・安森敏隆(共編書)

『二〇世紀女性文学を学ぶ人のために』

世界思想社 平成19年3月

執筆者紹介

吉野政治(よしの・まさはる)

本学教授

小林賢章(こばやし・たかあき)

本学教授

寺川眞知夫(てやかわ・まちお)

本学教授

伊集院玲奈(いじゅういん・れな)

本学卒業生

吉海直人(よしかい・なおと)

本学教授

飯塚ひろみ(いづか・ひろみ)

本学大学院生

芝 万智(しば・まち)

本学大学院生

生井知子(なまい・ともこ)

本学教授

土取 綾(つちとり・あや)

本学大学院生

坂口真季子(さかぐち・まきこ)

本学大学院生

服部 匡(はっとり・ただす)

本学教授

石本興司(いしもと・こうじ)

俳優・演出家

「同志社女子大学 日本語日本文学」投稿規定

一、当誌は同志社女子大学日本語日本文学会の機関誌として、会員に学術的研究の発表の場を提供するものです。会員の意欲的な投稿を広く募ります。

二、論文は原則として四百字詰原稿用紙で三〇〜四〇枚程度、資料、翻刻等は一回の掲載を六〇枚程度とします。

この範囲を超える場合は編集委員にご相談下さい。なお、採否は編集委員会にご一任下さい。(図版、写真などがある場合は挿入箇所を指示したうえで、提出して下さい。)

三、注、引用の体裁は統一を図らせていただきます。特別の場合を除き、校正は再校までとし、以後は編集委員会の校正とします。原稿は返却しますが、必ずコピーをとってご提出下さい。

四、第二十号締めきり 二〇〇八年三月末日厳守。(原稿は日本語日本文学会事務室知徳館三一四号室宛にお送り下さい。)